



証券コード：9913

日邦産業株式会社

証券コード：9913

2024年3月期 第3四半期決算説明資料

2024年 2月 5日
代表取締役社長
岩佐 恭知

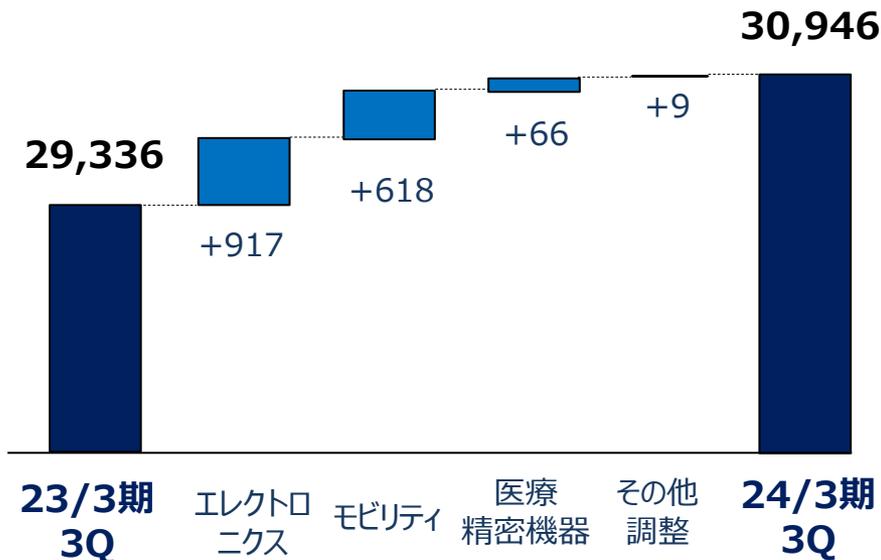
24/3期 3Q 連結業績 (1)



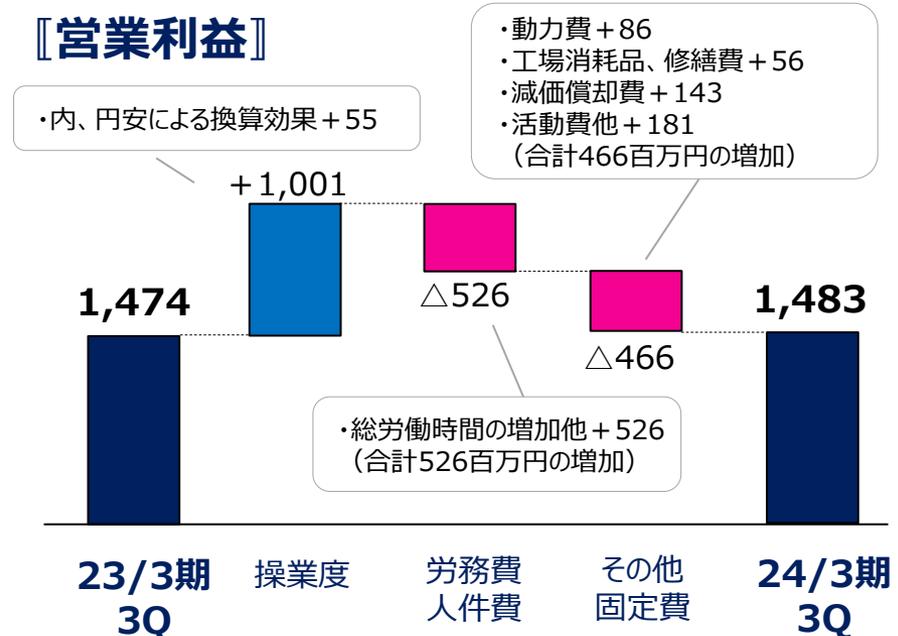
(単位：百万円)

科目	23/3期 3Q	24/3期 3Q	前年同期比	増減額
売上高	29,336	30,946	105%	+1,610
営業利益	1,474	1,483	101%	+9
経常利益	1,448	1,656	114%	+208
四半期純利益	991	1,128	114%	+137

【売上高】



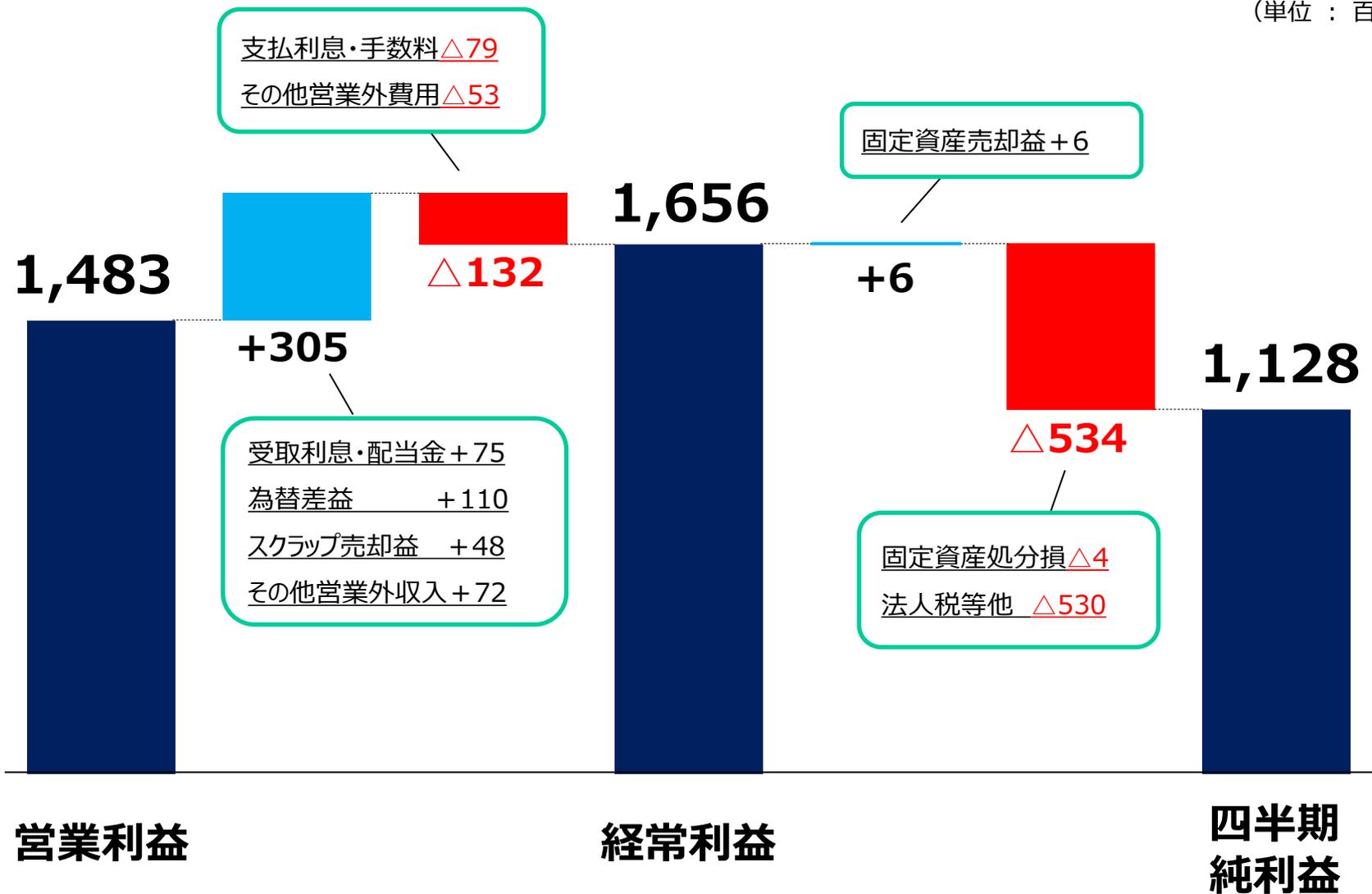
【営業利益】



24/3期 3Q 連結業績 (2)



(単位：百万円)



24/3期 通期業績予想



～ 3Qの進捗率は81%(営業利益)となるも、4Qもアセアン主要顧客の生産調整が継続していること、自動車メーカーの不正問題が生じさせる稼働停止の影響等が読み切れないことにより、通期業績予想を据え置いております ～

(単位：百万円)

科目	24/3期 3Q	24/3期 見通し	3Q 進捗率	通期業績予想と年間配当金について
売上高	30,946	38,900	80.0%	<p>1.通期業績予想</p> <p>当第3四半期は、アセアン主要顧客の生産調整による受注の減少がありましたが、国内顧客の受注の増加に加え、円安による為替換算のプラスの影響も相俟って、通期予想に対する営業利益の進捗率は80%を超える結果となりました。</p> <p>しかしながら、当第4四半期もアセアン主要顧客の生産調整が継続している状況と、自動車メーカーの不正問題が生じさせる稼働停止の影響等が読み切れないこともあり、通期業績予想値としましては、2023年11月6日に公表しました「連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」の予想値を据え置いております。</p> <p>2.年間配当予想</p> <p>通期業績予想を据え置くことから、年間配当金「1株＝42円」も据え置いております。</p>
営業利益	1,483	1,830	81.0%	
経常利益	1,656	1,950	84.9%	
当期純利益	1,128	1,340	84.2%	
年間配当金	(23/3期) 1株当たり 33円	1株当たり 42円		

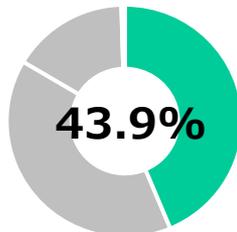
※本通期業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいた予想値であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。通期業績予想の見通しに修正が必要と判断される場合は、改めて公表させていただきます。

セグメント別業績（エレクトロニクス）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

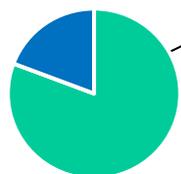
増益

	23/3期 3Q累計	24/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	12,729	13,646	107%	+917
営業利益	969	979	101%	+10

3Qの業績概況

- スマートフォン関連部材の生産調整並びに、タイ（コラート）工場のドライフィルム事業の立ち上げに伴う先行費用の影響を継続して受けた。
- 一方、通信基地局やサーバーや生成AI向けの配線板材料、ベトナム工場のドライフィルム事業と沖縄工場のウエハ研磨用キャリア事業の受注が堅調に推移したことにより、増収・増益。

売上高の進捗



	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	16,854	16,900	100%	+46
営業利益	1,245	1,245	100%	±0

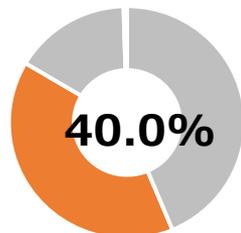
通期の見通し

- 配線板材料やベトナム工場のドライフィルム事業、沖縄工場のウエハ研磨用キャリア事業の受注は、引き続き堅調に推移する見通し。
- スマートフォン関連部材の受注回復と半導体市場の先行きは不透明ではあるが、通期としては、売上高、営業利益ともほぼ前年横ばいとなる見通し。
- タイ（コラート）工場のドライフィルム事業は、4Qより量産スタートし段階的な拡大を見込む。

セグメント別業績（モビリティ）

売上高構成比

（単位：百万円）



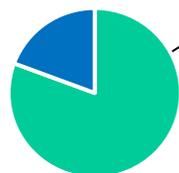
増収
増益

	23/3期 3Q累計	24/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	11,807	12,425	105%	+618
営業利益	1,174	1,179	100%	+5

3Qの業績概況

- ・ アセアンの主力工場であるタイ（バンコク）工場のパワートレイン系部品の輸出の内、中国向けが継続して減少。
- ・ 国内顧客の生産回復が進み、受注が好調に推移するとともに、インドネシア工場やベトナム工場の受注も堅調に推移。
- ・ 動力費の高騰影響が継続しているが、国内顧客の受注増加等により、増収・増益。

売上高の進捗



3Q進捗
80.7%

	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	15,337	15,400	100%	+63
営業利益	1,535	1,470	96%	△65

通期の見通し

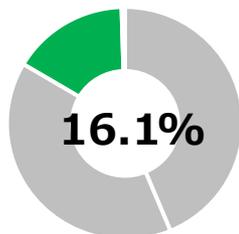
- ・ 4Q以降もタイ（バンコク）工場の受注減少が継続すること、国内顧客の生産回復は継続するものの鈍化していく見込みであることから、通期の売上高は、ほぼ前年横ばいとなる見通し。
- ・ また、「中期経営計画2025」で掲げた、先行投資型の成長投資（自動化の更なる横展開、巻線技術を応用した製品開発等）による経費の増加と、資源価格（動力費を含む）の高騰が継続している影響等により、営業利益は減益となる見通し。

セグメント別業績（医療・精密機器）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

増益

	23/3期 3Q累計	24/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	4,932	4,998	101%	+ 66
営業利益	24	104	433%	+ 80

3Qの業績概況

- 医療機器部品は、タイ（コラート）工場における受託生産の受注が堅調に推移。
- また、プリンター関連部品は、顧客の生産計画の変更による減産影響を受けて、タイ（コラート）工場の受注が継続して減少したものの、ベトナム工場とフィリピン工場の受注が堅調に推移したことにより、増収・増益。

売上高の進捗

3Q進捗
72.4%



	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	6,889	6,900	100%	+ 11
営業利益	126	100	79%	△ 26

通期の見通し

- タイ（コラート）工場の医療機器部品の受注は、引き続き堅調に推移する見通し。
- プリンター関連部品の受注は、顧客の生産計画に下振れが継続しており、先行き不透明。
- プリンター関連部品の受注減少を医療機器部品の受注でカバーし、通期の売上高としては、ほぼ前年横ばいとなる見通しだが、「中期経営計画2025」で掲げた先行投資型の成長投資（医療機器部品の国内生産能力増強）による経費の増加の影響等により、営業利益は減益となる見通し。

【Topic】 持続的な成長に向けた資金活用



業績の良化とともに、手許資金に余力が生じ始めてきておりますが、本余力資金は、「中期経営計画2025」に記載のとおり、「新規事業・機能強化」に向けた投資（中期経営計画2028で目指す「ステップアップ」に向けた成長投資、知的財産権、新規性のあるノウハウの創出、パートナーとのアライアンス及びM&Aを含む）に積極的に充当していく計画です。

なお、現時点で予定している投資の概要は下表のとおりですが、中期経営計画2025で計画した資金総額 30億円±aに対する残額（9億円±a）は、現在活動している「種まき活動」の中から、投資対象を絞り込みながら決定していく計画です。

投資概要		FY2024～FY2025
1. 事業ポートフォリオ マネジメントに基づく 成長投資	機能強化 （自動化、新技術の手の内化の推進）	約14.0億円
	事業の入替	約1.0億円
	新規事業（新たな事業領域、自社 企画製品の開発）	約6.0億円
合計		約21.0億円

+

2. 株主還元	配当性向35%（FY2025）の達成
---------	--------------------

【参考資料】 24/3期 3Q 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目	23/3期	24/3期 3Q	増減額
流動資産	16,582	18,524	+1,941
現預金	4,910	6,245	+1,335
受取手形及び 売掛金等	7,340	7,832	+491
たな卸資産	3,523	3,515	△8
その他	807	931	+123
固定資産	12,091	12,819	+842
有形固定資産	8,230	8,722	+492
無形固定資産	380	532	+151
投資その他の 資産	3,480	3,679	+198
資産合計	28,674	31,458	+2,783

科目	23/3期	24/3期 3Q	増減額
流動負債	12,713	13,185	+471
支払手形及び 買掛金等	7,725	8,408	+683
短期借入金等	2,481	2,307	△174
その他	2,506	2,468	△37
固定負債	3,430	3,689	+259
長期借入金	920	695	△225
その他	2,510	2,994	+484
負債合計	16,144	16,875	+730
資本金	3,137	3,137	-
資本剰余金、利益剰 余金及び自己株式	7,465	8,328	+863
その他の包括利益 累計額	1,925	3,114	+1,189
非支配株主持分	1	1	+0
純資産合計	12,530	14,583	+2,053
負債・純資産合計	28,674	31,458	+2,783

日邦産業株式会社
経営企画部 水口、藤浪、小清水

電話 : 052-218-3161
E-Mail : ir@nip.co.jp
HPアドレス : <https://www.nip.co.jp/>

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、当連結会計年度末時点での目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

なお、本業績見通しにおける為替レート(期中平均レート)は、1米ドル = 140円、1タイバーツ = 4.0円で計算しております。